

京都大学大学文書館研究紀要

第 18 号

論文

新制国立大学における学長選考
—1953年神戸大学の事例—

西山 伸 < 1 >

論文

戦時期京大の学術研究

富永 望 < 15 >

論文

イングランドの地方公文書館における外部資金の活用

元 ナミ < 37 >

論文

京都帝国大学における図書疎開
—附属図書館所蔵貴重和漢書の事例を中心に—

川口 朋子 < 53 >

資料紹介

西田直二郎日記(1)

入山 洋子 < 69 >

『京都大学大学文書館研究紀要』編集要項< 115 > 編集後記< 116 >

京都大学大学文書館

2020年3月19日

『京都大学大学文書館研究紀要』編集要項

1. 京都大学大学文書館に、京都大学大学文書館研究紀要（以下、「研究紀要」という。）の構成および内容に関する基本的計画の立案その他編集の総括を行うため、京都大学大学文書館研究紀要編集委員会（以下、「編集委員会」という。）を置く。
2. 編集委員会に委員長を置き、大学文書館長をもってあてる。委員は大学文書館教員とする。
3. 研究紀要には、京都大学および高等教育の歴史、アーカイヴズ論等に関する論文、研究ノート、資料紹介、書評等を掲載する。
4. 論文は、400字詰原稿用紙換算で60枚以内、研究ノートは40枚以内、資料紹介は80枚以内、書評は20枚以内とする。ただし、編集委員会で特に認めた場合はその限りではない。
5. 研究紀要に執筆することができるのは、京都大学大学文書館の教職員のほか、学内外を問わず編集委員会で選任して依頼した者、執筆を希望して編集委員会で認められた者とする。
6. 原稿は原則として未発表のものに限る。

編集後記

『京都大学大学文書館研究紀要』第18号をお届けします。今回は論文4本、資料紹介1本を掲載することができました。

西山論文は、戦後の新制大学が自らの管理制度を築き上げていく姿を神戸大学の学長選考に注目し描き出しました。冨永論文は、戦時下における学内の外部資金獲得状況を分析し、大学が研究を行う意味を私たちに問いかけます。元論文は、二つのイギリス州立公文書館がアーカイブズ機関を支援する大型外部資金を活用した事例を調査しました。川口論文は、京都帝国大学附属図書館で戦争末期に行われた蔵書疎開について一次資料による解明に取り組みました。

資料紹介では当館が所蔵する西田直二郎日記のうち明治時代末から大正時代の日記5年分を翻刻しました。西田の研究活動を具体的に検証する際の基礎資料として注目されます。

2004年の国立大学法人化以降、各国立大学は「あるべき姿」を求めて模索を続けています。大学史・高等教育史、アーカイブズ論における研究は、現在の大学の姿を記録し、これからの大学の在り方を考える上でも重要な役割を果たすのではないのでしょうか。

今後とも、京都大学大学文書館および本研究紀要を御指導くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

(大学文書館助教 川口 朋子)

京都大学大学文書館研究紀要 第18号

2020(令和2)年3月19日発行

編集 京都大学大学文書館研究紀要編集委員会

発行 京都大学大学文書館

〒606-8305 京都市左京区吉田河原町15-9

電話 075(753)2651

印刷 ヨシダ印刷株式会社

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-8-3

新大阪サンアールビル北館6階

電話 06(6305)7888

Research Bulletin of Kyoto University Archives

No.18

ARTICLE

Selection of the President at Kobe University in 1953

NISHIYAMA Shin < 1 >

ARTICLE

Academic Researches in Kyoto University during World War II

TOMINAGA Nozomu < 15 >

ARTICLE

Utilization of Fundraising for Local Archives in England

WON Nami < 37 >

ARTICLE

Library Evacuation in Kyoto Imperial University
— Focusing on a Case of the Attached Library's Valuable
Collection of Japanese and Chinese Books —

KAWAGUCHI Tomoko < 53 >

MATERIAL

The Diary of Naojiro Nishida (1)

IRIYAMA Yoko < 69 >

Kyoto University Archives

2020. 3 . 19